

令和7年7月28日

大山町議会議長 吉原美智恵様

大山町議会議員 小林直哉

令和7年大山町議会議員研修報告書

1	研修名	令和7年度 鳥取県町村議会広報研修会
2	日時	令和7年7月25日（金）13:00
3	出席者	小林直哉
4	研修地	三朝町「渓泉閣」
5	研修内容	議会広報クリニック～読んでもらえる議会だよりへ～ 講師（一社）日本経営協会講師 中本正樹氏
6	研修結果 又は概要 （意見・感想）	1. 議会だより5つのポイント （1）編集体制 （2）企画・構成 （3）編集・デザイン （4）言語・文章 （5）表紙デザイン 寄居町議会広報を参考に各ポイントの確認を行った。 各記事に議会の視点を入れることが重要と感じた。一般質問は短くまとめ （4人で1ページ）、住民の声・写真を多用しているのは見る側の視点だと 興味を持って読めると感じた。 2. デザイン10のNGポイント 【いろいろな色を使う・グラデーションを使う・ドロップシャドウを使う 縦横がバラバラ・横に長すぎ&詰め込みすぎ・余白なさすぎ 見づらい色の組み合わせ・ポップ体を使う・文字の縦伸び】 漢字を大きく、ひらがなを小さめにするテクニックは読みやすいと感じた。 詰め込みすぎ、余白なさすぎと感じる部分もあり改善に繋げていきたい。 3. 各議会だより個別クリニック 各町村の議会だよりを見ながらポイントの確認を行った。写真と文字の配 分、色の使い方、表紙と内容の連動性、住民の声の反映、レイアウトなど実 例を見ながら改善点を知れたので大変参考になった。